

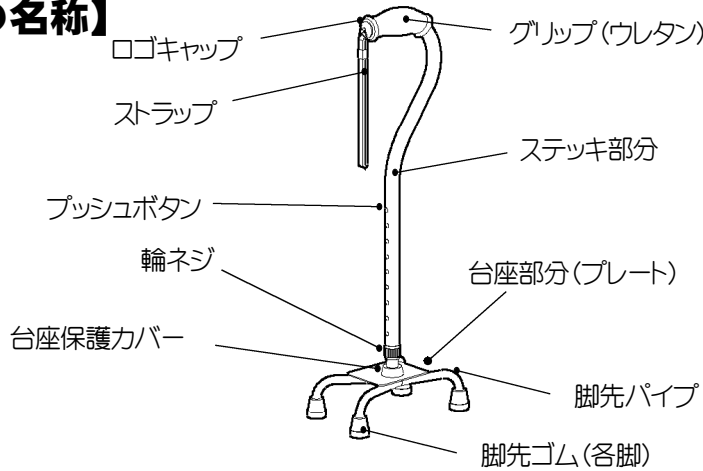
イーストアイ・4点ステッキSタイプ

品番：FS4-B（ブラック） / FS4-C（シルバー） 共通

取扱説明書

この度は「イーストアイ・4点ステッキSタイプ」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、この「取扱説明書」は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

【各部の名称】



目次

各部の名称	1P
ご使用前に	1P
警告表示の説明	1P
使用上の警告と注意	2～4P
ご使用前の準備	5P
使用方法	6P
基本仕様	6P
お手入れの際のチェックポイント	7P
安全に製品をお使いいただくために	8P

【ご使用前に】



警告

- 杖は、ご使用される方の症状に適したいろいろな種類（一本杖、松葉杖など）があります。ご使用前に専門家（医師、理学療法士、介護福祉士、ケアマネージャーなど）に使用することが可能かどうかをご相談ください。
また、長期間ご使用される間に使用される方の症状が変わる場合があります。定期的に専門家にご相談ください。
- 用具選定の際の適合が十分でなかったり、無理な使用をすることにより、症状の悪化や転倒事故などが起きる原因になります。
- 使用される方の体力や状態により、介助の方が付き添いご使用ください。

《福祉用具レンタル業者の皆様へのお願い》

- * 4点ステッキをレンタルされる場合は、実際にご使用になるお客様に事前に杖の使用条件、使用方法、取扱い上の警告・注意事項など、この取扱説明書の内容について十分説明していただくようお願いいたします。
また、実際に使用される場所をご確認いただき、周辺に障害物などの危険（例：家具、敷居、敷物など）がある場合、ご利用者様に対して、「使用環境の整備」と「事故防止の対策」などの提案をお願いいたします。
- * 弊社ホームページから介護保険貸与対象福祉用具の「取扱説明書」の最新版をダウンロードすることができます。
(ホームページURL <http://www.easti.co.jp>)

【警告表示の説明】

<p>警告表示 : 警告</p> <p>この表示を無視して誤った取扱いをすると使用する方が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>	<p>警告表示 : 注意</p> <p>この表示を無視して誤った取扱いをすると使用する方が、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>
<p>図記号 : 禁止</p> <p>使用の際に「してはいけない内容(禁止)」を示しています。</p>	<p>図記号 : 必ずおこなう</p> <p>使用の際に「必ずお守りいただく内容(実行)」を示しています。</p>

【使用上の警告と注意】

*安全のために必ずお守りください



警告

●は使用に際しての具体的な警告・注意・確認事項を表記しています。
○は●の事項を守らずに使用した場合に起こりうる結果を表記しています。

平らな場所で
使用
(溝や穴などに注意)

❗必ずおこなう

- 穴やくぼみ、溝などのない平らな場所でご使用ください。
- 4本の脚先パイプは通常の使用では曲がりませんが、平らでない場所で繰り返し使用したり、脚先の1本が誤って穴に差し込まれて力をかけると「てこの原理」で曲がる場合があります。**脚先パイプが曲がった状態で使用すると横転しやすくなり大変危険です。**介助される方は、使用される方が歩行する範囲の通路面に、穴やくぼみ、溝などが無いことをご確認ください。

グリップを逆に
握らない ○禁止

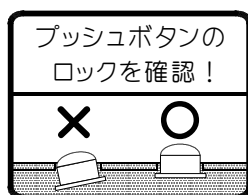
- グリップを逆向きに握って使用しないでください。(5頁:<グリップの握り方>参照)
- 使用中に逆に持ちかえると台座が利き手向きと逆になり、転倒しやすくなり危険です。

台座の向きに
注意
(利き手用にセット)

❗必ずおこなう

- 4点杖は右手で使用する場合と左手で使用する場合で台座の向きが異なります。ご使用前に必ず右手、左手のどちらで使用するかを確認し、利き手に合わせて台座の向きを右利き用、左利き用にセットしてください。(5頁:【ご使用前の準備】参照)
- 台座を逆向きで使用すると歩行中に台座につまずいたり、身体のバランスを崩して転倒するなど思わぬ事故の原因になります。

長さ調節の際の
注意
(プッシュボタンに注意)



- プッシュボタンが大きく飛び出た状態にロックしてご使用ください。
- 長さ調節後、輪ネジをしっかりと締め付けてください。
- ご使用前には必ずプッシュボタンが確実にロックされていること、輪ネジのゆるみがないことをご確認ください。
- プッシュボタンをロックしていなかったり、輪ネジにゆるみがあると使用中に突然杖の長さがずれて変わり、転倒するなど思わぬ事故の原因になります。また、輪ネジがゆるんでいるとガタツキの原因になります。

❗必ずおこなう

両手に持って使用
しない ○禁止

- 4点杖を両手に左右1本ずつ持って使用しないでください。
- 転倒によるケガなど、思わぬ事故の原因になります。

滑りやすい場所
での使用に注意
○禁止

- 濡れた床、タイル面など、滑りやすい路面でのご使用には十分ご注意ください。また、浴室内やぬかるみ、砂利道などでは使用しないでください。
- 転倒するなど、思わぬ事故の原因になります。

敷居や敷物など
に注意

○禁止

- 和室の敷居や小さな段差などの障害物がある場所や毛足の長いじゅうたん、ござなど、敷物の上では使用しないでください。
- 特に毛足の長いじゅうたんの上、また、敷物の縁では杖の脚先が引っかかりやすくなり転倒するなど思わぬ事故の原因になります。

杖を前に出し
過ぎない
○禁止

- 歩行時、杖を前に大きく出し過ぎないでください。
- 身体を前に移動させることが困難になって、転倒するなど思わぬ事故の原因になります。

坂道、階段など
での使用に注意

❗必ずおこなう

- 坂道や階段などでのご使用には十分ご注意ください。特に下り坂でご使用の際は、杖に力がかかり転倒しやすい状態になります。状況に応じて介助の方が付き添いご使用ください。また、階段の踏み面にすべての脚がはまらない場合は、杖を使用しないでください。階段に手すりがある場合は、無理をせず手すりをご使用ください。

杖の巻き込まれ
に注意 ●電車、エレベーターなどの自動ドアに杖が巻き込まれないようにご注意ください。

⚠ 注意 ○杖が巻き込まれて転倒するなど、思わぬ事故の原因になります。

無理な力を
かけない ●杖はあくまでも歩行を補助するための用具として設計されています。グリップを両手で持つて使用したり、杖に身体の上半身を覆いかぶさるようにして体重をかけないでください。

⊘ 禁止 ○杖に体重を大きくのせると急に杖のバランスが崩れて、転倒するなど思わぬ事故の原因になります。

パイプを
曲げ戻さない ●杖の先端が溝や穴にはまり、ご使用される方がつまづくように転倒するなどして、杖に大きな力がかかりパイプが曲がることがあります。このときにパイプを元の状態に曲げ戻して使用しないでください。

⊘ 禁止 ○アルミパイプの性質上、一度曲がったパイプを曲げ戻して使用を続けると徐々にパイプに亀裂が入り、使用中に突然パイプが折れて、転倒によるケガなど思わぬ事故の原因になります。
パイプに変形、異常が現れた場合には、即時に使用を中止して『アフターサービスのお問合せ先:8頁』または発売元までお問合せください。

改造をしない ●杖に穴を開けたり、他の部品を取付けたり、他の部品に取替えるなどの改造は絶対にしないでください。

⊘ 禁止

⚠ 注意

用途について ●この「4点ステッキ」は、歩行訓練用または歩行補助用に使用する杖です。杖をベッドなどに取付けて手すりとして使用するなど、他の用途に使用しないでください。

⊘ 禁止 ○用途以外を使用すると、転倒によるケガなど思わぬ事故の原因になります。

身体に合わせて
正しい歩行方法
で使用 ●使用される方に合わせて、台座の向き、杖の長さの調節を必ず行ってください。また、杖を使用する際の正しい歩行方法は、使用される方の身体の状態により異なりますので、専門家（医師、理学療法士、介護福祉士、ケアマネージャーなど）にご相談ください。

(台座の向きに注意)

⚠ 必ずおこなう ○身体に合わない長さで杖を使用したり、誤った使い方で使用し続けると、症状の悪化をまねいたり、歩行中に転倒するなど思わぬ事故の原因になります。

介助の方が
付き添い使用 ●使用される方の体力や状態により、介助の方が付き添ってご使用ください。

⚠ 必ずおこなう

グリップの端に
力をかけない ●グリップの端だけに力がかかるような持ち方はしないでください。
(5頁:<グリップの握り方>参照)

⊘ 禁止 ○杖が変形、破損したり、グリップから手をすべらせ転倒するなど思わぬ事故の原因になります。

乱暴な取扱い
をしない ●杖をふりまわしたり、投げるなど乱暴な取扱いはしないでください。

⊘ 禁止 ○周囲の人を傷つけたり、杖が変形、破損して使用できなくなります。

キズつきに注意 ●特に一般家庭などの屋内の限られたスペースで杖を使用する場合、杖が壁や家具などに当たったり、ぶつかったり、こすれたりする場合がありますのでご注意ください。

○杖が破損したり、壁・家具などがキズついたりする原因になります。ご使用の際に杖が壁や家具にぶつかってしまう場合は、介助の方が付き添って杖をご使用されるか、市販のゴムシートなどで壁や家具を保護してご使用ください。

⚠ 注意

指はさみに注意 ●杖の長さを調節する際などに、指をはさまないようにご注意ください。

⚠ 注意 ○指を切るなど思わぬ事故の原因になります。

輪ネジを締める時の注意 ●輪ネジを締める時は、ネジ山がきちんと合った状態で締め付けてください。

❗ 必ずおこなう ○ネジ山が合わないまま締め付けるとネジ山がつぶれて、輪ネジが締められなくなります。

ガタつきに注意 ●台座のガタつきにご注意ください。

○「高いところから落とす」など、大きな力がかかると台座の脚が変形してガタつきを生じる場合があります。

⚠ 注意 脚先ゴムを奥まで差し込まれていることを確認して、ガタつきがみられる場合は、使用を中止して、『アフターサービスのお問合せ先:8頁』または発売元まで修理のご依頼をお願いします。

脚先ゴムの確認 ●脚先ゴムがパイプの奥まで入っていない場合があります。ご使用前に確認し、入っていない場合は奥までしっかりと差し込んでください。

○杖がガタついて、転倒によるケガなど思わぬ事故の原因になります。脚先ゴムは消耗品です。ご確認の際にすり減りがひどい場合は、『アフターサービスのお問合せ先:8頁』または発売元までお問合せください。

❗ 必ずおこなう

火のそばに置かない ●杖を火のそばに置かないでください。

⊘ 禁止 ○杖に触れてやけどをしたり、グリップや樹脂部分などが溶け、使用できなくなります。

保管の際の注意 (直射日光に注意) ●杖を使用しない時は直射日光の当たらない屋内に収納保管してください。玄関の上がりかまちなどに横にして置かないでください。

○通行する人が杖に引っかかって転倒したり、誤って踏むなどすると杖が変形、破損します。また、屋外に放置するとサビや紫外線による樹脂の劣化が進行しやすくなる原因になります。

⊘ 禁止

お手入れの際の注意 ●お手入れの際のケガには十分ご注意ください。

●金ブラシ・たわしなどは使用しないでください。

○本体が傷つく恐れがあります。

●汚れを落とす際はシンナーやベンジン、塩素系洗剤などは使用しないでください。水または薄めた中性洗剤を含ませた布を絞って使用し、洗剤をよく洗い流して水気をふき取ってください。

○シンナーやベンジンで塗装がはがれたり、その他樹脂部分が溶け出すおそれがあります。また、泥などで汚れたまま放置すると材質が劣化する恐れがありますので早めに汚れを落としてください。

⚠ 注意

●屋外などで使用して濡れたり、汚れた場合は、乾いた布などで水気をふき取ってください。

異常が現れた時は (修理の禁止) ●【お手入れの際のチェックポイント:7頁】をご参照の上、定期的に杖の各部分を点検してください。万一、点検時に杖に異常が見られた時は即時に使用を中止して、『アフターサービスのお問合せ先:8頁』または発売元までお問合せください。

⊘ 禁止 *お客様ご自身での分解や修理は絶対にしないでください。



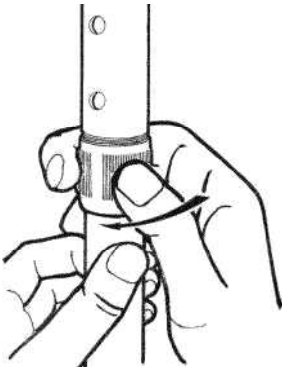
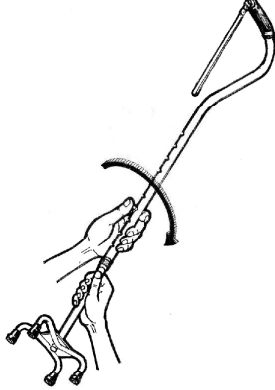
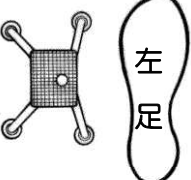
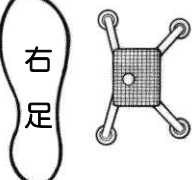
【ご使用前の準備】

***ご使用前に必ずご確認ください**

1:台座部の向きの調節

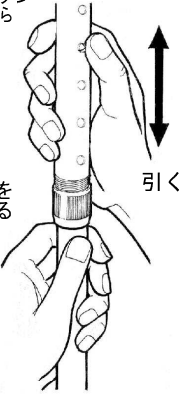
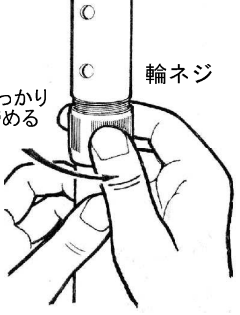
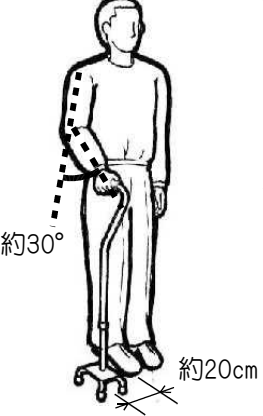
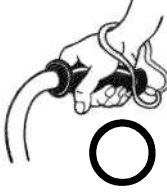
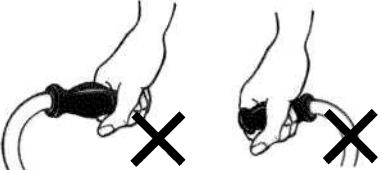
4点杖は、右手で使用する場合と左手で使用する場合で、台座の向きが異なります。ご使用前に必ず、右手で使用する場合は<右用>に、左手で使用する場合は<左用>にセットしてください。

* 出荷時には、右用にセットされています。下の図の方法にしたがい台座の向きを変えてください。

<p><左手用></p> 	<p><右手用></p> 	<p>① 輪ネジをゆるめます。</p> 	<p>② プッシュボタンを押し込み、台座の向きを逆向きにします。</p> 
 <p>左足</p>	 <p>右足</p>	<p>● 指はさみにご注意ください。</p> <p>● 4点杖は右手で使用する場合と左手で使用する場合で台座の向きが異なります。ご使用前に必ず右手、左手のどちらで使用するかを確認し、利き手に合わせて台座の向きを右利き用、左利き用にセットしてください。</p>	

2:長さの調節

4点杖をご使用される方の身長に適した長さに調節します。なお調節の際は、日常お使いになる靴をはき、自然に立った状態で、杖の長さを調節してください。

<p>① 輪ネジをゆるめ、プッシュボタンを適切な高さの穴位置に合わせます。</p> <p>プッシュボタンを押しながら</p>  <p>引く</p> <p>輪ネジをゆるめる</p>	<p>② 輪ネジをしっかりと締め付けます。</p>  <p>しっかりと締める</p> <p>輪ネジ</p> <p>● 輪ネジを締める時は、ネジ山がきちんとあつた状態で締め付けてください。無理に締め付けるとネジ山がつぶれて、締め付けられなくなります。</p>	<p><杖の適切な長さとは></p> <p>4点杖を右手で使用する際は、右足先より右方向約20cmに杖をつけて、ひじを軽くまげた状態(約30°位)で、杖をしっかりと握れる長さが、一般に適切な長さといわれています。</p>  <p>約30°</p> <p>約20cm</p> <p>● ご使用される方の身体の症状により、杖の適切な長さは異なります。ご使用になる前に専門家(医師、理学療法士、介護福祉士、ケアマネージャーなど)にご相談ください。</p>	
<p><調節後の確認> 準備が終わりましたら、再度ご確認ください</p> <p>① 台座の向きをご確認ください。</p> <p>② プッシュボタンが大きく飛び出た状態にセットされていることをご確認ください。</p> <p>③ 輪ネジがしっかりと締め付けられていることをご確認ください。</p>		<p><グリップの握り方></p>  <p>● ストラップ(輪)に手首を通して、グリップの中心をしっかりと握ってください。</p>  <p>● グリップを逆向きに握って使用しないでください。</p>	

【使用方法】

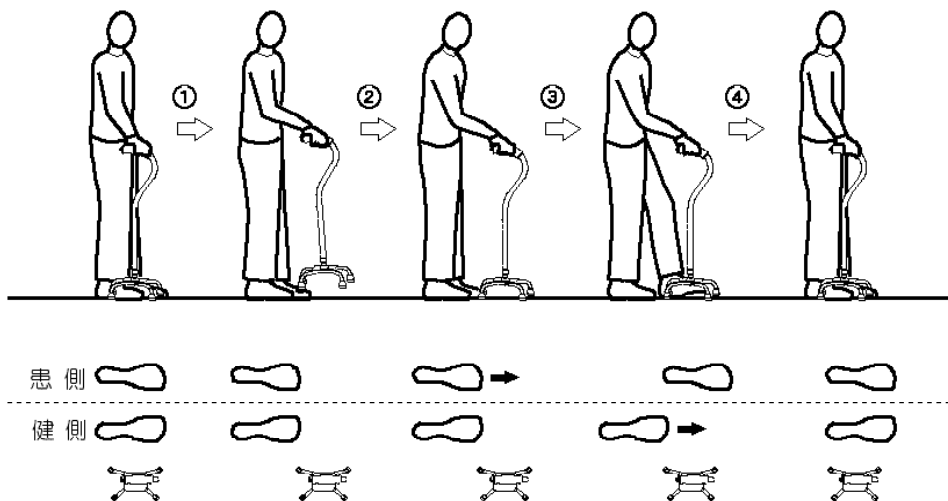
⚠ 警告

- 杖を使用する際の正しい歩行方法は、使用される方の身体の状態により異なりますので、専門家（医師、理学療法士、介護福祉士、ケアマネージャーなど）にご相談ください。
- 身体に合わない長さで杖を使用したり、誤った使い方で使用し続けると、症状の悪化をまねいたり、歩行中に転倒するなど思わぬ事故の原因になります。

歩行方法（下の①～④の動作を繰り返し、少しずつ歩行してください。）

⚠ 警告

- 下図では杖の一般的な使用方法（3動作歩行）を説明しています。ご使用される方の身体の状態により杖の正しい歩行方法は異なります。専門家（医師、理学療法士、介護福祉士、ケアマネージャーなど）にご相談ください。



*通常、基本的に杖は健側の手で持ち使用します。上図の例は、は右手で持った場合です。右手側が健側、左手側が患側となります。

- ①②杖を持ち上げ、前方へ出します。4つの脚が地面につくように、しっかりと接地させてください。
- ③左足（患側）を一步前に移動します。
- ④右側（健側）の足を前に移動します。

⚠ 警告

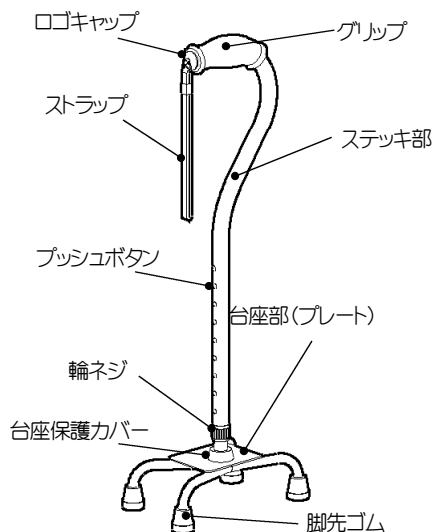
- 杖を前に出し過ぎないでください。
- 身体を前に移動させることが困難になって、転倒するなど思わぬ事故の原因になります。

【基本仕様】

サイズ	台座サイズ：（幅×奥行き）14.5×23.5cm 高さ：65～85cm（9段階調節） 重量：約 750g
材質	ステッキ部：アルミ（グリップ：ウレタン） 台座部：スチール（脚先ゴム：合成ゴム） ロゴキャップ、台座保護カバー：ポリエチレン

【お手入れの際のチェックポイント】 警告

製品は使用とともに劣化が進みます。この取扱説明書をご参照の上、使用毎に下図の部分を中心に杖の各部を点検してメンテナンスをしていただきますようお願い申し上げます。また、長年ご愛用いただいている製品につきましては特に注意して定期点検をしていただき、点検の結果、製品に異常が見られる場合には、即時に使用を中止して、『アフターサービスのお問合せ先：8頁』または発売元までお問合せください。



①ステッキ部(パイプ)

ステッキパイプに曲がりなどの変形、亀裂などの破損がないことをご確認ください。特にプッシュボタン穴の周囲は注意して点検してください。

②グリップ(ウレタン)

グリップがずれていないこと、回転しないこと、破れていないことをご確認ください。異常が見られる場合は、販売店または発売元へ修理のご依頼または、「交換用ウレタングリップ」のご依頼をお願いします。

*「交換用ウレタングリップ」は、家庭用電動コンプレッサー(自転車用電動空気入れ・エアダスター)を使用してパイプとグリップの間に空気を吹き込むことで、簡単に取外し交換することが可能です。

③ストラップ・ロゴキャップ

ストラップ、ロゴキャップがしっかり取付けられていることをご確認ください。紛失や破損している場合は、販売店または発売元へ修理のご依頼をお願いします。

④プッシュボタン

プッシュボタンが大きく飛び出した状態に固定されることをご確認ください。プッシュボタンがロックされずにずれる場合やパイプ穴にくい込んだり、引っかかって出ない場合などは、販売店または発売元へ修理のご依頼をお願いします。

⑤輪ネジ

輪ネジがしっかりと締め付けられることをご確認ください。ネジ山がつぶれた場合など締め付けられない場合は、販売店または発売元へ修理のご依頼をお願いします。

⑥台座保護カバー(支柱接合部分)

台座保護カバーに亀裂など破損がないことをご確認ください。紛失や破損した場合は、交換用部品のご依頼をお願いします。定期的に台座保護カバーを上はずらして、台座プレートと支柱の接合部に亀裂などの異常がないことをご確認ください。

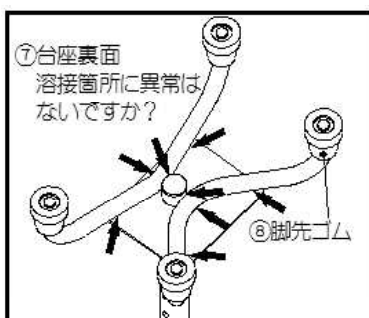
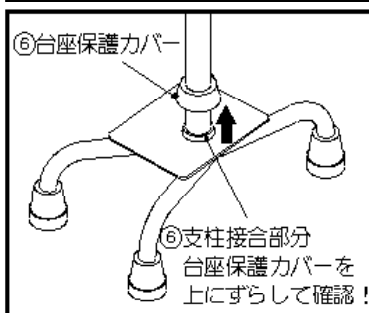
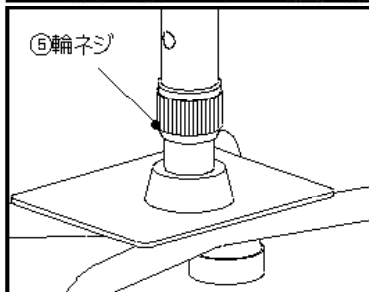
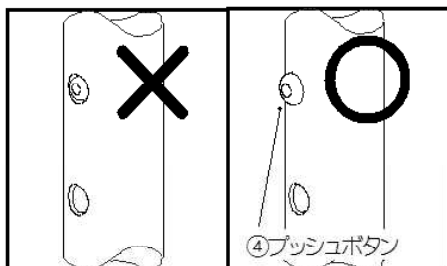
⑦台座部分(裏面溶接部分)

台座部プレートに変形や破損のないことをご確認ください。台座裏面も確認して、溶接部分に亀裂などの異常がないことをご確認ください。変形してガタつきがみられる場合は使用を中止して、販売店または発売元へ修理のご依頼をお願いします。

台座部分はスチール製です。台座裏面を確認の際、さびがでて腐食が進行していないことをご確認ください。さびている場合は表面のさびを落として、市販の防さび剤を塗布してください。深部にまでさびが進行している場合は使用を中止して、販売店または発売元へご連絡をお願いします。

⑧脚先ゴム

脚先ゴムが、脚パイプに奥までしっかりと差し込まれていることをご確認ください。脚先ゴムが差し込まれていない場合、本体がガタつく原因となります。脚先ゴムが切れたり、すり減っている場合は、販売店または発売元へ交換用部品のご依頼をお願いします。



【安全に製品をご使用いただくために・・・】

《レンタル事業者様へ》

- 「イーストアイ・4点ステッキSタイプ」をレンタル品としてお取扱いいただきまして誠にありがとうございます。
4点ステッキをレンタルされる際には、実際にご使用になるお客様に、4点ステッキの使用条件、使用方法、取扱い上の警告・注意事項など、この取扱説明書の内容について十分説明していただくようお願いいたします。また、実際に使用される場所をご確認いただき、周辺に障害物などの危険(例:家具、敷居、敷物など)がある場合、ご利用者様に対して、「使用環境の整備」と「事故防止の対策」などの提案をお願いいたします。
この説明書の内容をご説明いただいた後、必ず『アフターサービスのお問合せ先:下記』の各事項を記入の上、商品と一緒にご利用者様へお渡しください。
- ご使用前に専門家(医師、理学療法士、介護福祉士、ケアマネージャーなど)にご相談ください。長期にわたってレンタルされる場合はご使用される方の症状が変わる場合があります。定期的にご利用者様にとって、この用具が正しく安全に使用することが可能かどうか、製品の状態、使用方法や使用状況などをご確認の上、再度、用具(歩行器、多点杖、歩行車など)の選定の検討や正しい使用方法のご説明をお願いいたします。
- 定期的にご利用者様宅を訪問の際に、4点ステッキの状態を「7頁:お手入れの際のチェックポイント」に基づきご確認いただき、メンテナンスを行ってください。製品は外部から見て損傷がないように見えても、ご使用とともに金属疲労、紫外線などによる樹脂の劣化・退色、ゴムの摩耗や硬化などの経年劣化が進み、強度不足など総合的に製品の安全性に問題となる場合があります。点検後に異常が見られる場合は、即時に使用を中止して製品の回収をしていただき、下記:「製品についてのお問合せ先」まで修理のご依頼をお願いいたします。メンテナンス不良のまま製品の使用を続けると製品の破損や転倒など思わぬ事故の原因になります。定期的にメンテナンスをお願いいたします。
- 弊社では定期的取扱説明書を改訂しております。商品をご購入後、1年以上を経過して再レンタルなどの場合には、ホームページから介護保険貸与対象福祉用具の「取扱説明書」の最新版をダウンロードしてご利用ください。(ホームページURL<http://www.easti.co.jp>)

《ご利用者様、介護される方へ》

- この度は「イーストアイ・4点ステッキSタイプ」をご使用いただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品を安全にご使用いただくための警告・注意事項や使用方法、お手入れの際のチェックポイントや点検方法などが記載してあります。レンタル開始時に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、不明な点がございましたら、貸与を受けられているレンタル事業者までお問合せください。ご使用の間に、製品に破損や変形などの異常がみられる場合は即時に使用を中止して、『アフターサービスのお問合せ先:下記』または発売元までお問合せください。

『アフターサービスのお問合せ先』

*製品名 4点ステッキ Sタイプ・ブラック/シルバー (品番:FS4-B/C)	レンタル開始日	年	月	日
※会社名 (住所/電話番号をご記入ください)				

※商品に異常が見られる場合はすぐに使用を中止し上記レンタル事業者に連絡してください。

*無断転載・複写を禁じます。

*説明の都合上、実際の製品に対し、全てのイラストは簡略化しています。

*製品を譲渡される場合は、必ず合わせて本説明書もお渡しください。

*廃棄の際には、居住地の自治体の指示に従い処分・廃棄してください。



＜製品についてのお問合せ先＞

株式会社イーストアイ（発売元）

〒123-0864

東京都足立区鹿浜1-4-14

TEL 03 (3897) 9393 / FAX 03 (3897) 9535

[fs4_220901_d1]